

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	2025年7月29日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）
京都市伏見区横大路芝生24-3	株式会社 創味食品 代表取締役 山田 佑樹 電話番号：0771-82-2523

環境マネジメントシステムの名称	エネルギー管理システム（独自のシステム）
適用範囲	株式会社 創味食品（丹波工場）
導入年月日	2023年11月1日
認証番号	
基本方針	創味食品丹波工場が環境に与える影響を考慮し、環境負荷低減を目指し業務内容の改善を推進することによって、環境改善に貢献できる取組みを実施する。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	①水・電気・重油使用量削減：2022年度を基準年度として原単位（生産量）あたりで2025年度3%削減を目指す。 ②廃棄物（廃プラスチック類）削減：2022年度を基準年度として原単位（生産量）あたりで2025年度3%削減を目指す。
目標を達成するための取組の内容	省エネルギー対策 (1) 老朽設備の高効率設備への更新 (2) エネルギーロスの把握・改善 廃棄物削減対策 (1) 廃棄物の適正分別の取り組み (2) リサイクルによる廃棄物削減
目標を達成するための取組の進捗状況	省エネルギー対策 (1) 故障スチームトラップの調査・更新 (2) コンプレッサー稼働調整 (3) 水漏れ箇所の調査・修繕 廃棄物削減対策 (1) 有価物分別の周知 (2) 現場でのプラ袋・紐の再利用
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	2022年度との比較 ①ユーティリティ原単位あたり使用量 水：3%増加 電気：±0% 重油：3%増加 ②廃棄物原単位あたり排出量 廃プラスチック：6%削減
事業活動に係る法令の遵守の状況	当工場に対して、違反及び行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	生産本部工務部署を主体に、2023年度より「工安委員会」を用いて、取り組みの報告、評価、見直しを進めていく。事業活動にかかる法令については環境関連法規、条例等を整理し「丹波工場環境関連法規対応一覧」の作成を進める。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。